

令和4年度 公共事業再評価調書

1. 事業説明シート

(区分) 国補・県単

事業名	道路事業 [緊急道路整備改築事業 (国補)]		事業箇所	甲州市勝沼町山～等々力	地区名	国道411号 (勝沼拡幅)	事業主体	山梨県
-----	------------------------	--	------	-------------	-----	---------------	------	-----

計画期間	当初計画	現計画	変更計画
	H20~H27	H20~R7	H20~R7
総事業費	3,350 百万円	4,600 百万円	4,600 百万円

(1) 事業の概要

①事業目的及び効果

国道411号は、東京都八王子市を起点とし甲州市勝沼町を経て甲州市に至る延長118kmの幹線道路である。
このうち、勝沼町山～等々力地内は幅員狭小・歩道未設置のため、朝夕の通勤時間帯は混雑し、また大型車の通行も多いことから、自転車歩行者の通行に支障をきたしている。また、この区間の沿線には観光施設が多く、甲州市の主要観光ルートであることから良好な景観が望まれている。
このことから、通行車両や歩行者の安全性・利便性の向上や景観形成に資する道路改良を整備するものである。

- 主要目標 ○歩行者等の安全性の確保
歩行者自転車交通量 161人台/12h > 93人台/12h以上※
自動車交通量 9,029台/12h > 3,428台/12h以上(平日)※
通学路指定 指定あり
現況歩道幅員 0m < 1.4m未満※ ※評価基準値
- 副次目標 ○災害に強い道路の確保
- 副次効果 ○良好な景観の創出
○ライフラインの強化
○緊急時の避難・救助機能の確保

②事業概要

計画延長 : L=2,340m
道路幅員 : 車道6.5m (2車線)、歩道2.5m (両側)
および電線共同溝整備 (両側 延べ延長4,680m)

③全体計画

		令和3年度まで	令和4年度 (評価実施年度)	令和5年度以降
現計画	工事内容	測量調査設計 道路・橋梁詳細設計 用地補償 橋梁工事 道路改良工事 電線共同溝工事	用地補償 道路改良工事 電線共同溝工事	用地補償 道路改良工事 電線共同溝工事
	事業費	3822 百万円	230 百万円	548 百万円
変更計画	工事内容	測量調査設計 道路・橋梁詳細設計 用地補償 橋梁工事 道路改良工事 電線共同溝工事	用地補償 道路改良工事 電線共同溝工事	用地補償 道路改良工事 電線共同溝工事
	事業費	4335 百万円	96 百万円	169 百万円

※現計画欄は計画値、変更計画欄は前年度までは実績値、当年度以降は計画値を記入。

④特記事項 (関連事業概要等)

- ・塩山バイパス (L=4,070m) 平成20年3月に供用済み。
- ・東雲小学校前の一部区間 (L=370m) 平成29年度に完成供用済。
- ・等々力交差点付近の一部区間 (L=170m) 平成29年度に完成供用済。
- ・子安橋付近の一部区間 (L=300m) 令和2年度に完成供用済。
- ・等々力北交差点付近の一部区間 (L=280m) 令和2年度に完成供用済。

⑤これまでの評価状況 (平成29年度再評価)

この事業の完成により、これまでの投資による効果が十分に発現することから、見直し案により事業を継続することが妥当である。

(2) 事業位置図等



2.評価シート(1)

(1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

(今回の再評価で変更がある場合、変更事項を説明するために必要な内容)

①地域・住民の意向状況

早期の整備を要望されている。

②産業・経済情勢

平成25年度には本区間内で集客力の高い大型店舗が営業を開始し、買い物のための交通が増加している。また、都心に近い観光地としてのニーズの高まりにより観光客による交通も増加している。

③国等の方針

なし

④上位計画・関連事業計画等

「山梨県総合計画」(令和3年改定)
 「山梨県強靱化計画」(令和2年3月改定)
 「山梨県社会資本整備重点計画-第四次-」(令和3年3月改定)
 「道路の整備に関するプログラム」(令和4年3月改定)
 「甲州市景観計画」(平成25年4月施行、令和2年10月変更)

⑤自然環境条件等

なし

⑥その他

なし

(2) 評価時点の費用対効果分析

項目		着手時点		再評価時点		変更計画時点	
総事業費		2,400	百万円	4,600	百万円	4,600	百万円
工期		H20~H27		H20~R7		H20~R7	
評価基準年		H19		H29		R4	
経済 効 率 性	費用	2,170	百万円	4,100	百万円	6,023	百万円
	建設費	1,960	百万円	3,900	百万円	5,724	百万円
	維持管理費	210	百万円	250	百万円	299	百万円
	その他(0	百万円	0	百万円	0	百万円
	便益	5,830	百万円	5,300	百万円	6,590	百万円
	走行時間短縮	5,790	百万円	4,200	百万円	5,586	百万円
	走行費用短縮	0	百万円	990	百万円	655	百万円
	交通事故減少	50	百万円	150	百万円	159	百万円
	その他※	0	百万円	290	百万円	190	百万円
	B/C		2.68		1.4		1.1

費用便益分析マニュアルにより算出 採択基準値1.0以上

※その他は、救急救命率向上便益、観光客増加便益

(3) これまでの計画変更等の概要

県道休息山梨線において、清水橋～山区交差点間で拡幅改良事業を実施することとなり、これに伴い山区交差点の改良計画の見直しを行った。また、大塚橋架替え計画において、河川条件及び隣接土地との調整による計画の見直しを行った。

(平成23年度変更内容) 総事業費 当初 33.5億円 → 変更 42.5億円

用地取得の遅れに不測の日数を要し、事業期間の見直しを行った。

(平成26年度変更内容)

完成年度 当初 平成27年度 → 変更 平成29年度

用地取得の遅れ及び景観形成に資するための計画変更による計画見直しを行った。

(平成29年度変更内容)

完成年度 平成29年度 → 令和7年度 総事業費 42.5億円 → 46.0億円

評価シート（2）

（4）事業進捗状況及び見込み

①進捗率

別表のとおり。

R4年度進捗率（現計画）88%→（実績）96%→（変更計画）96%

②進捗率実績が計画と相違している理由

用地取得箇所において効率的な工事執行を行い、進捗の向上を図っている。

③総事業費の変更内容

変更工種等	事業費増減	変更理由
	百万円 増減	
	百万円 増減	
合計		

④事業期間の変更理由及び進捗予定

事業期間の変更なし

⑤今後の事業執行における留意点

未契約用地を取得し、計画的な工事発注を行うことで事業進捗を図る。

（5）環境負荷等への配慮

歩道舗装や照明等の構造物について、景観形成に寄与する色彩や形状となるよう検討し設計に反映した。

（6）コスト縮減の可能性

なし

（7）代替案立案の可能性

なし

（8）所管部の今後の方針 継続・見直し継続・その他（ ）

（理由）

用地取得は97%まで進捗している。現在の用地取得状況および工事の進捗状況から、平成29年度に見直しをした令和7年度の完了を予定している。

○別表-進捗率（事業費ベース）

算出方法：【上段】現計画の計画事業費／総事業費×100 【中段】現計画の実績事業費／総事業費×100 【下段】変更計画の計画事業費／総事業費×100 単位：%

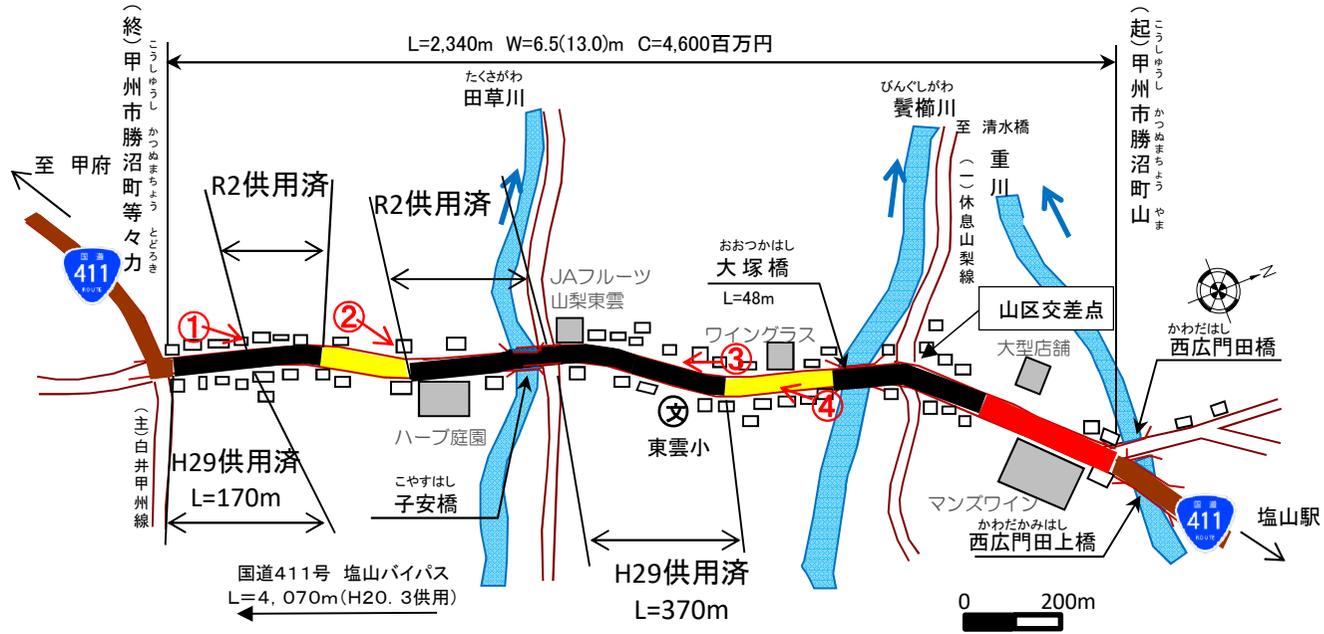
	年度	*H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	*R4	R5	R6	R7
現	計画	1.6	5.1	17.7	28.7	41.3	47.2	54.1	55.9	62.4	66.3	70.3	74.2	78.1	83.1	88.1	93.7	98.1	100.0
	実績	1.6	5.1	17.7	28.7	41.3	47.2	54.1	55.9	62.4	66.3	77.3	86.7	92.0	94.2	96.3			
	変更計画															96.3	98.3	99.6	100.0

*事業着手年度又は評価年度

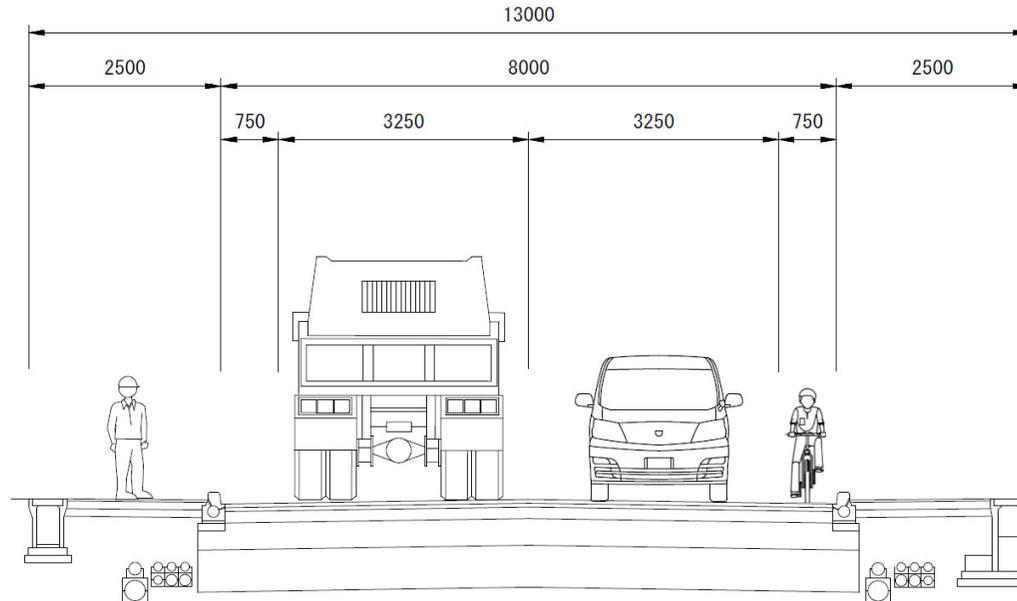
*R4年度の実績は見込み

3. 添付資料シート (1)

平面図



標準横断面図



3. 添付資料シート (2)



①改良済み区間の状況



②改良済み区間の状況



③改良済み区間の状況



④未改良区間の状況

4.年度別事業費内訳表（変更計画の内容）

年度	変更事業費 (千円)	事業概要	進捗率 (%)
H20	73,717	道路詳細設計 橋梁予備設計 路線測量 用地測量	1.6%
H21	161,960	橋梁詳細設計 用地補償費	5.1%
H22	578,759	電線共同溝詳細設計 道路改良 橋梁工事 用地補償費	17.7%
H23	504,463	道路改良 橋梁工事 用地補償費	28.7%
H24	582,896	道路改良 橋梁工事 電線共同溝工事 用地補償費	41.3%
H25	270,000	道路改良 橋梁工事 用地補償費	47.2%
H26	316,934	道路改良 橋梁工事 用地補償費	54.1%
H27	80,791	道路改良 電線共同溝工事 用地補償費	55.9%
H28	302,344	道路改良 電線共同溝工事 用地補償費	62.4%
H29	180,090	道路改良 電線共同溝工事 用地補償費	66.3%
H30	503,530	道路改良 電線共同溝工事 用地補償費	77.3%
R1	431,980	道路改良 電線共同溝工事 用地補償費	86.7%
R2	246,060	道路改良 電線共同溝工事 用地補償費	92.0%
R3	101,130	道路改良 電線共同溝工事 用地補償費	94.2%
R4	96,250	道路改良 電線共同溝工事 用地補償費	96.3%
R5	90,050	道路改良 電線共同溝工事 用地補償費	98.3%
R6	59,160	道路改良 電線共同溝工事 用地補償費	99.6%
R7	19,886	道路改良 電線共同溝工事	100.0%
合計	4,600,000		